

減ちゃんの ごみ分別相談所

～食品ロスについて～

食べ残したら
もったいない!!



ごみ減量推進キャラクター
「減ちゃん」

【食品ロス】 とは… 食べ残しや売れ残りなど、まだ食べられるのに捨てられてしまっている食品のことです。日本では年間500～800万トンの食品ロスが出ています。
これは、一人がおにぎり1～2個分を毎日捨てているのと同じ量に値します。

『もったいない』と思いませんか！？
忘年会・新年会のこの時期！食品ロスを減らしましょう！

さんまる・いちまる

30・10運動

乾杯後30分間と、宴会の終了前10分間は自分の席で目の前のお料理を楽しむことで、「食べ残し」を減らそうという運動です。簡単にできることなので、まずは忘年会等の宴会から取組んで、食べ残しをなくしましょう。

■「残さず食べよう！ 30・10（さんまる・いちまる）運動」

お店を予約するときは参加者の年齢や男女比などを考慮し、顔ぶれにあわせた料理を注文しましょう。当日は幹事の方が中心となって、食べ残しをしないように声掛けをしたり、持ち帰りをして、エコな宴会を行いましょう。

■食べ残しを減らそう県民運動 ～e-プロジェクト～

食品の廃棄を減らそうと、県民運動として呼びかけを行っています。
特に県内各地の「食べ残しを減らそう」協力店と共に「食べ残し」の削減に取り組んでいます。

飲食店等
から出る生ご
みのうち、約
6割はお客さん
が食べ残した
料理なんだっ
て！



小諸市ごみ指定袋

有料広告を募集します

市は、地域振興を図るとともに、ごみ処理費用の財源の一部とするため、ごみ指定袋へ有料広告を掲載します。掲載を希望される事業者は、お申し込みください。

◆ごみ袋の種類・広告掲載料
下表のとおり

◆広告掲載枠
各種類2枠

◆掲載期間
平成29年4月1日～平成30年3月31日に製造する小諸市ごみ指定袋に掲載します。実際の販売期間は、問屋及び小売店の在庫状況により異なります。

◆申込方法
指定の申込書に必要事項を記載・押印の上、広告案を添えて生活環境課まで提出してください。指定の申込書は、市のホームページからダウンロードしていただくか、生活環境課までお問い合わせください。

◆申込締切
平成29年2月3日(金)

種類	燃やすごみ (大・小)	埋立ごみ (大・小)	生ごみ (大・中・小)	プラスチック製容器包装	事業系燃やすごみ
製造予定数	80万枚	6万枚	50万枚	30万枚	30万枚
広告料金 (1枠)	80,000円	6,000円	50,000円	30,000円	30,000円



▼問い合わせ先 生活環境課 ごみ減量推進係